

## 第9号の2様式(第10条関係)

結核医療費公費負担・東京都医療費助成申請書										年月日	
世田谷保健所長 あて <input type="checkbox"/> 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条の2の規定により医療費公費負担を申請します。										申請者氏名 申請者住所	
<input type="checkbox"/> 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行細則第19条に基づく医療費助成(新規認定・更新)を申請します。										患者との関係 申請者個人番号 (申請者が患者本人である場合は、左欄に記入)	電話 ( )
患者の個人番号											
フリガナ 患者氏名				男・女	生年月日	年月日(歳)			保健所記入欄 発生動向調査コード		
住所						電話				保険の種類	
保険種類	1 社保本人 5 生保(受給中)	2 社保家族 6 生保(申請中)	3 国保 7 自費・その他( )	4 後期高齢							
添付エックス線写真の枚数	枚		貴院カルテNo.								
診断書										診断名	
I 病名										1 1 肺結核 1 2 結核性胸膜炎 1 3 結核性膿(のう)胸 1 4 肺門リンパ節結核 1 5 粟(ぞく)粒結核 2 1 結核性髄膜炎 2 2 脊椎(せきつい)結核 2 3 他の骨・関節結核 2 4 他のリンパ節結核 2 5 尿路結核 2 6 他の肺外結核	
II 経過											
(1) 発病の時期	年月日		(2) 初診の時期	年月日							
(3) 診断の時期	年月日		(4) 医療開始時期	年月日							
III 現在の受診状況											
(1) 1 入院中	2 外来治療中									潜在性結核感染症	
入院年月日	年月日										
(2) 入院理由(結核・結核外〔 〕)										受療状況	
(3) 合併症										1 入院中 2 外来治療中 3 治療なし 4 不明	
1 じん肺 2 糖尿病 3 低肺機能 4 肝障害 5 高血圧症 6 その他( )											
(4) 非定型抗酸菌症	1 有	2 無							合併症		
IV 治療方針										非定型抗酸菌症	
1 化学療法のみでよい。 2 一応化学療法を実施した上で、その後の方針を決める。 3 外科的療法を実施する(化学療法では効果が期待できない。) 4 化学療法、外科的療法とも効果が期待できないが、悪化防止のため化学療法を実施する。 5 その他( )											
V 化学療法終了の時期										ツベルクリン反応	
1 この申請を最後として化学療法を終了する。 2 治療をなお継続する必要がある。 3 次のように考えるが、感染症の診査に関する協議会の意見を聞きたい(終了・継続)。 化学療法の開始日 ( 年 月 )(中断又は再治療の場合は再開日)							1 -9mm以下 2 +10mm以上 3 ++硬結 4 ++++二重発赤水泡 5 不明 6 未実施				
VI ツベルクリン反応・QFT等	×			( × )			B C G			Q F T	
(1) ツベルクリン反応(最新のもの)	×			( × )						Q F T	
(2) ツベルクリン反応陽転時期 年 月										1 陽性 2 判定保留 3 陰性 4 判定不可 5 結果不明 6 未実施	
(3) BCG接種歴 1 有( 年 月ごろ ) 2 無 3 不明											
(4) リンパ球の菌特異蛋(たん)白刺激による放出インターフェロンγ試験(QFT等) 1 陽性 2 判定保留 3 陰性 (実施日 年 月 日)											

## (裏)

<b>VII 結核に関する既往医療</b> (1) 今回の治療 1 ①初回治療 ②継続治療 2 再治療 3 不明 (2) 再治療の場合、既往医療 年月～年月 INH RFP PZA SM EB LVFX その他( ) : 医療機関名( ) 年月～年月 INH RFP PZA SM EB LVFX その他( ) : 医療機関名( ) 年月～年月 INH RFP PZA SM EB LVFX その他( ) : 医療機関名( )									保健所記入欄 発生動向調査コード																						
									治療区分																						
									結核薬																						
									副腎(じん)皮質ホルモン																						
									最新塗抹																						
<b>VIII 今回の治療内容</b> (1) 化学療法 年月日から 抗結核薬( )剤使用 1 INH 2 RFP 3 RBT 4 PZA 5 SM 6 EB 7 LVFX 8 KM 9 TH 10 EVM 11 PAS 12 CS 13 DLM 14 BDQ 15 その他( ) 1から15までのうち局所療法に用いるもの( ) (2) 副腎(じん)皮質ホルモン剤の使用の有無 1 有(薬品名 ) 2 無 (3) 外科的療法 1 肺結核 2 結核性膿(のう)胸 3 泌尿器結核 4 骨関節結核 5 その他( )									方法等 [ 手術予定(実施)時期(年月日) 外科手術の為の入院 日間(術前 日から 術後 日まで)]																						
<b>IX 検査</b> (1) 菌所見(検査中のものは、当該検査の欄へその旨を御記入ください。 検体記号 (1—(1)痰(たん) 1—(2)胃液 1—(3)喉(こう)頭粘液 2—(1)気管支洗浄液 2—(2)経気管支肺生検 3尿 4膿(うみ) 5穿(せん)刺液 6—(1)組織 6—(2)他)									1 陽性 2 陰性 3 検査中 4 未実施 5 不明																						
検体採取年月日 塗抹 培養 病原体 同定の方法 : PCR法等 (検体記号)					検体採取年月日 塗抹 培養 病原体 同定の方法 : PCR法等 (検体記号)					最新培養																					
/ / / 塗抹 培養 病原体 同定の方法( )					/ / / 塗抹 培養 病原体 同定の方法( )					1 陽性 2 陰性 3 検査中 4 未実施 5 不明																					
/ / / 塗抹 培養 病原体 同定の方法( )					/ / / 塗抹 培養 病原体 同定の方法( )					最新培養																					
/ / / 塗抹 培養 病原体 同定の方法( )					/ / / 塗抹 培養 病原体 同定の方法( )					1 陽性 2 陰性 3 検査中 4 未実施 5 不明																					
(2) 菌陰性化時期 年月日 (3) 薬剤耐性試験成績									検体の種類																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>治療開始時/実施年月</th> <th>最新(実施年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SM</td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> </tr> <tr> <td>I NH</td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> </tr> <tr> <td>R FP</td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> </tr> <tr> <td>E B</td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> <td>μg/m<sup>1</sup> (耐性・感受性)</td> </tr> </tbody> </table>										治療開始時/実施年月	最新(実施年月)	SM	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	I NH	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	R FP	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	E B	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)		μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)		μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	薬剤耐性	
	治療開始時/実施年月	最新(実施年月)																													
SM	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)																													
I NH	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)																													
R FP	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)																													
E B	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)																													
	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)																													
	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)	μg/m <sup>1</sup> (耐性・感受性)																													
									1 I NH, R FP 2 I NHのみ 3 R FPのみ 4 その他のみ 5 耐性なし 6 不明																						
X 最新のエックス線及びCT所見 (1) エックス線写真略図及びその他の所見 (肺外結核の場合も同様)									学会分類																						
									部位 ①r ②l ③b ⑨該当なし 性状 ①I ②II ③III ④P⑥H ⑥O⑦IV ⑧V ⑨O 拡がり ①1 ②2 ③3 ⑨該当なし																						
(2) 撮影時期 年月日 (3) 学会分類									部位																						
(4) CT所見(必要に応じて) 撮影時期: 年月日									性状																						
備考  年月日 医療機関所在地 医療機関の名称 医師名									拡がり																						
注意1 該当する文字については、その文字(頭数があるときは、その数字とする。)を○で囲んでください。 2 生活保護を受けている患者その他これに準ずる者の場合は、この申請書を2部(1部は写し)提出してください。 3 継続申請する場合は、エックス線写真その他関係書類を添えて、患者票の有効期限の2週間前までに必ず世田谷保健所長あて再申請してください。									感染症の診査に関する協議会意見 ※署名または記名押印のこと																						